

頑張るあなたを

九州の星

Star of Kyushu

| 89 |

頑張るあなたを
応援するコーナーです

自分にとってヨーヨーは体の一部であり、
人生になくってはならないものです。

競技大会は黒い背景が多いことから、目立たせるために金髪にすることも。国内ヨーヨーブランド、海外ヨーヨー専用メーカーとスポンサー契約を結んでいる

クラウド ネイティブ プレゼンツ・
WORLD YO-YO CONTEST 2023
1A部門^(※) 準優勝

中村 隆一

NAKAMURA RYUICHI

Age 21

愛知県名古屋市出身
九州大学 理学部 化学科
3年生



※1A部門……1個のヨーヨーとストリングと呼ばれるヒモを操る部門。競技ヨーヨーの中で最も競技人口が多い部門で、難易度・スピード・スタイル全てを兼ね備えた選手でないとファイナルステージに進めない

音楽に合わせて技を繰り広げる競技ヨーヨー

九州大学 理学部 化学科3年生の
中村隆一さんは、昨年8月、競技ヨーヨー
世界一を決める大会の1A部門で準
優勝に輝いた。

ヨーヨーとの出会いは、小学1年時、
家の近所のおもちゃ屋さんで行われてい
たイベントでヨーヨーのパフォーマンスを観
たことがきっかけだ。小学2年時に初め
て競技大会に出場してから、メキメキと
頭角を現し、全国大会や国際大会で活
躍するようになった。

制限時間内に音楽に合わせてながら技
を繰り広げる競技ヨーヨーは、芸術的要
素も必要で、他の競技に例えるならフィ
ギュアスケートに近い。

「音楽選びから技の構成まで、すべてセ

ルフプロデュースします。競技ではありま
すがエンターテインメントなので、観客に
感動してもらえると嬉しいですよ」

ヨーヨーの技は数万にもものぼるとい
うが、中村さんはあくまでもオリジナルテ
イにこだわっている。「人の技をまねるよりも、
オリジナルの技を作る方が何倍も楽しい
ですよ」

学業と競技ヨーヨーの両立は大変そ
うに思えるが、「競技ヨーヨーをしています
と集中力がついてメリハリができます」
と話す。今年は6月に全国大会、7月
にアメリカで世界大会が控えている。

「去年の世界大会で自分を出し切った
ので、今年は新たな表現方法にチャレン
ジして観客の心を掴みたいです」



▲競技ヨーヨー世界大会でフリースタ
イルを披露する中村さん



▲競技ヨーヨー世界大会の表彰式にて。
みんなで記念撮影